

熊本県内市町村の再エネ・省エネ機器導入に係る助成制度の内容【令和5年度(2023年度)】

2023年4月現在

市町村名	再エネ等の種類を選択し、昨年度の助成実績件数を記入 (注:新規の場合は「新規」と記入)											制度名称	助成制度の概要				実施期間	備考 (制度URL、その他)	担当部署 及び担当部署電話番号
	種類												方法	対象	対象区分 住宅 中小企業 事業者 組合	補助金額・限度額 (償還方法・利率等)			
	①太陽光発電システム	②太陽熱利用システム	③その他再エネ発電設備	④その他再エネ熱等利用設備	⑤再エネ燃料	⑥省エネ設備	⑦蓄電池	⑧EV・EV充電設備	⑨建築物の断熱化	⑩ZEH、ZEH-ZEB	⑪その他								
熊本市	○											150件	①【太陽光発電設備導入補助金(蓄電池併設型)】 【対象者】 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、太陽光発電設備及び蓄電池を導入した戸建住宅(本市に所在するものに限る。)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(当該家族が当該居住地に住民登録がある場合に限る。) (2) 補助対象事業に係る契約の発注者であること。ただし、太陽光発電設備と蓄電池とで契約の発注者が異なる場合は、いずれかの契約の発注者であること。 (3) 市税の滞納がないこと。 (4) 熊本市風力団排除条例第2条第2号及び第3号の規定に該当しない者であること。	○	1件につき8万円	2023年5月31日～2024年3月8日		熊本市環境局炭素戦略課 096-328-2355	
						○						23件	⑥【省エネ機器導入補助金】 【対象者】 補助対象者 次に掲げる事項のいずれにも該当する者 (1) 熊本市内に事業所を有する者であって、次の各号のいずれかに該当する者であること。 ア 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項に規定する中小企業者 イ 中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項各号に掲げる中小企業団体 ウ 医療法(昭和23年法律第205号)第39条に規定する医療法人 エ 法人税法(昭和43年法律第34号)第2条第6号に規定する公益法人等及び第7号に規定する協同組合等 (2) 補助金の交付に係る申込みの日において、補助対象事業を実施する事業所について、次の各号のいずれかに該当するものであること。 ア 熊本市事業所グリーン宣言登録制度(環境負荷の少ない事業活動に取り組むことを本市(市民)に対して宣言する事業所について、登録・公表する本市の制度をいう。)による登録を受けている事業所(登録に向けて宣言している事業所を含む。) イ エコアクション21 認証・登録制度(「エコアクション21がガイドライン」に基づき、環境への配慮を行う事業者を認証し、登録する環境省の制度をいう。)による認証及び登録を受けている事業所 ウ ISO14001認証制度(国際標準化機構14001に基づき、環境への配慮を行う事業者を認証する制度をいう。)による認証を受けている事業所 (3) 市税の滞納がないこと。 (4) 熊本市風力団排除条例第2条第1号から第3号までの規定に該当しない者であること。	○	対象経費の3分の1(上限100万円、下限20万円)	2023年5月31日～2024年1月31日			
													150件	⑦【蓄電池導入補助金(固定価格買取制度満了世帯対象)】 【対象者】 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、蓄電池を導入した戸建住宅(本市に所在するものに限る。)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(当該家族が当該居住地に住民登録がある場合に限る。) (2) 補助対象事業に係る契約の発注者であること。 (3) 市税の滞納がないこと。 (4) 熊本市風力団排除条例第2条第2号及び第3号の規定に該当しない者であること。	○	1件につき8万円	2023年5月31日～2024年3月8日		
													100件	⑤【再エネ燃料 ⑧EV・EV充電設備】 【対象者】 次に掲げる事項のいずれにも該当する者 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、次のいずれかに該当する者であること。 ア 本市に住民登録がある者 イ 熊本市内に事業所を有する者であって、次のいずれかに該当する者であること。 (2) 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項に規定する中小企業者 (3) 中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項各号に掲げる中小企業団体 (4) 医療法(昭和23年法律第205号)第39条に規定する医療法人 (5) 法人税法(昭和43年法律第34号)第2条第6号に規定する公益法人等及び第7号に規定する協同組合等 (6) 電気自動車等に関する自動車検査証において所有者(電気自動車等が所有権留保付クレジットにより購入された場合は、使用者)として記載されていること。 (7) 市税の滞納がないこと。 (8) 熊本市風力団排除条例(平成23年条例第94号)第2条第1号から第3号までの規定に該当しない者であること。	○	1台につき10万円	2023年5月31日～2024年3月8日		https://www.city.kumamoto.jp/hp/kji/pub/detail.aspx?c_id=5&iid=19867&class_set_id=2&class_id=96
													60件	⑩【ZEH,ZEB】 【対象者】 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、ZEHを導入した戸建住宅(本市に所在するものに限る。)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(当該家族が当該居住地に住民登録がある場合に限る。) (2) 補助対象事業に係る契約の発注者であること。 (3) 市税の滞納がないこと。 (4) 熊本市風力団排除条例第2条第2号及び第3号の規定に該当しない者であること。	○	1件につき30万円	2023年5月31日～2024年3月8日		
													87件	⑪【エネファーム導入補助金】 【対象者】 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、エネファームを導入した戸建住宅(本市に所在するものに限る。)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(当該家族が当該居住地に住民登録がある場合に限る。) (2) 補助対象事業に係る契約の発注者であること。 (3) 市税の滞納がないこと。 (4) 熊本市風力団排除条例第2条第2号及び第3号の規定に該当しない者であること。	○	1件につき8万円	2023年5月31日～2024年3月8日		
													420件	⑫【省エネ家電製品導入補助金】 【対象者】 (1) 補助金の交付に係る申込みの日において、本市に住民登録がある者であり、かつ、補助対象事業に係る購入者であること。 (2) 熊本市風力団排除条例第2条第2号及び第3号の規定に該当しない者であること。	○	1件につき1万円	2023年4月17日～2024年3月8日		
荒尾市	○											太陽光12件 蓄電池8件	【対象者】 補助対象者は、次に掲げる要件のいずれにも該当するものでなければならない。 (1) 荒尾市内の建物等に、次に掲げる対象のシステム(以下「対象システム」という。)を設置する個人又は法人(当該対象システムをPPA(電力販売契約をいう。)又はリース事業により設置する場合は、PPA又はリース実施事業者)であって、地域脱炭素移行・省エネ推進交付金実業奨励(令和4年3月30日環境省発第2203303号制定、令和5年1月13日環境省発第2301131号改正、別紙2地域脱炭素移行・省エネ推進交付金交付対象事業となる事業(重点対策加速化事業)の交付要件を満たしたものである。ア 太陽光発電システム イ 蓄電池システム ウ ZEH+ エ ZEH (2) 荒尾市風力団排除条例(平成23年条例第19号)第2条第2項に規定する風力団員又は同条例第2条第1項に規定する風力団と密接な関係を有する者でないこと。	○	太陽光発電 一般住宅:17万円/kW 民間事業者:5万円/kW 蓄電池 蓄電池価格の1/3 ZEH:50万円/戸 ZEH+:100万円/戸	2023年5月1日～ 2023年12月28日(補助金上限に達し次第終了)	https://www.city.arao.lg.jp/shisei/shisaku/kankyouseisaku/5101.html	荒尾市環境保全課ゼロカーボン推進室 0968-57-7857	
南関町	○											17件	【対象者】 以下のいずれにも該当する者 ・住民基本台帳に記録され、かつ、生活の本拠を有する者 ・同一世帯全員が風力団の構成員ではないこと ・同一世帯全員が町税等を滞納していないこと 【対象設備】 ・太陽熱温水器 ・住宅用太陽光発電設備用蓄電池 ・木質ペレットストーブ、薪ストーブ	○	・補助金額 5分の1 ・限度額 5万円	令和3年度～	https://www.town.nankan.lg.jp/	税務住民課 環境対策係 0968-57-8579	
菊池市	○											新規	【対象者】 いずれにも該当する者。 (1) 菊池市に居住又は居住を予定していること。 (2) 菊池市内で自身が居住する又は居住を予定している居住用住宅(店舗等との併用住宅を含む。法人名義のもの及び賃貸用ものを除く。以下同じ。)に住宅用太陽光発電設備(以下「発電設備」という。)を設置する個人であること。 (3) その所属する世帯(その者が居住を予定する者である場合は、転入後に属することとなる世帯をいう。以下この条において同じ。)の全ての者が、市税等を滞納していないこと。 (4) その所属する世帯の全ての者が、菊池市風力団排除条例(平成24年条例第1号)第2条第1号に規定する風力団又は同条例第2号に規定する風力団員でないこと。	○	(1) 5.0キロワットを超え6.0キロワット未満のとき 3万円 (2) 6.0キロワット以上のとき 5万円	2023年6月1日受付開始	https://www.city.kikuchi.lg.jp/article/view/1043/3525.html	環境課 0968-25-7217	
	○												【太陽光発電設備】 【対象者・対象要件】 ○申込みは当該設備の発注者であり、当該設備を導入した戸建住宅(本市に所在)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(いずれも当該居住地に住民登録があること。 ○令和5年度(2023年)4月から令和6年(2024年)2月までに事業(代金の支払を含む。)が完了したもの。 ○設置された設備の最大出力及びパワーコンディショナの定格出力のいずれも1kW以上であり、戸建住宅の敷地内で使用されるものであること。 ○既存住宅へ設置するものであること(当該戸建住宅が新築(新たに建設された建設工事の完了から1年以内で、かつ、人が住んだことのないものを除く)。 ○補助対象設備等は新品(未使用品)であること ○市税の滞納がないこと	○	1件につき10万円※1世帯当たり1回に限る	令和5年(2023年)4月から令和6年(2024年)2月まで ※予算の範囲内 ※令和5年度～7年度の3年間限定の予定	https://www.city.koshi.lg.jp/kji0322372/index.html		
	○												【太陽熱温水器(強制循環型・自然循環型)】 【対象者・対象要件】 ○申込みは当該設備の発注者であり、当該設備を導入した戸建住宅(本市に所在)に自ら居住し、又は生計を一にする家族が居住する者であること(いずれも当該居住地に住民登録があること。 ○令和5年度(2023年)4月から令和6年(2024年)2月までに事業(代金の支払を含む。)が完了したもの。 ○既存住宅へ設置するものであること(当該戸建住宅が新築(新たに建設された建設工事の完了から1年以内で、かつ、人が住んだことのないものを除く)。 ○補助対象設備等は新品(未使用品)であること ○市税の滞納がないこと	○	強制循環型:補助対象経費の1/5(上限5万円)※1世帯当たり1回に限る 自然循環型:補助対象経費の1/5(上限2万円)※1世帯当たり1回に限る	令和5年(2023年)4月から令和6年(2024年)2月まで ※予算の範囲内 ※令和5年度～7年度の3年間限定の予定	https://www.city.koshi.lg.jp/kji0322372/index.html		

